

宝塚市議会報告

本気の力！市政を変える。

—私たちのまちは、私たちでつくる。—

〒665-0033 宝塚市伊子志2丁目17-8-4F TEL & FAX: 0797-72-2130

Topic

- お知らせ（議員報酬2割供託）
- Blogより（平成23年6月10日分）
- 宝塚市議会報告（平成23年6月議会）
- 宝塚市行財政改革推進委員会最終報告書抜粋
- いとう順一とつくる会通信

この報告書の発行費用は、後援会から捻出し、政務調査費は使用していません。



無所属 **宝塚市議会議員** **いとう 順一**

議員報酬の2割を供託致しました。

悪化している現状の宝塚市の財政状況を改善し、必要な市民サービスを充実させ、そして将来に渡り持続可能な宝塚市であるためには、行政コストの削減が急務です。

そのためには、まず、議員報酬削減によって議員自らが範を垂れることが、財政改革を訴えて当選させていただき、議員となりました者の最優先課題であると考えております。

そこで、5月20日に支給された、4月の日割りの分を含めて630,333円の議員報酬のうち、2割相当額の126,067円を6月1日付けで、そして6月20日支給分、122,000円を6月20日付けで供託させていただきました。

今後、議員報酬削減の条例が出来るまで、市議会議員の報酬を受け取る限り、私は毎月、法務局に通い供託することになります。

公職選挙法上、議員報酬を宝塚市に寄付することは許されておりませんので、本来ならば、一日も早く、議員報酬削減の条例が施行され、供託という形で遠回りをせずとも、財源確保に議員報酬が削減されたものを当てたいと思いますが、議会で可決されなければなりませんので、まずは、議員報酬2割削減を訴えて当選させていただきました私の政治姿勢を、議員報酬の2割を供託するという形で示させていただきました。

Blogより

2011年6月10日分

昨日、PM4:00から70分間の持ち時間でありました、私の一般質問が終わりました。

70分間は以外に短く、あっという間に終わってしまったというのが実感です。

傍聴されていた方からは、大変良かったとお褒めの言葉も頂戴し、ホッとしているところです。

今回、一般質問をするにあたっては、宝塚市が早急に取り組まなくてはならない事項を述べさせていただくことに主眼を置きました。中でも宝塚市の厳しい財政状況に対し、宝塚市の現状の取り組みが甘いことを指摘させていただき、職員給与の15%を削減することを訴えさせていただきました。

また、今後、2億5000万円もの自校炊飯への予算を凍結し、学校屋上等に太陽光パネルをつくる事業に振り替え、日本の電力不足を救い、環境問題に寄与し、脱原発・脱化石燃料を進める、宝塚市であることを、いちはやく表明出来るようにする事を提言させて頂きました。その他についても、詳しく述べさせて頂きたいと思いますが、量が多いので後日、徐々に紹介させて頂きたいと思っております。

市民主体のまちづくりを目指すには、新しい公共の概念を市民の皆様にご理解をいただくことも大切ですが、ご理解を頂くには、まずは、税金で仕事をさせていただいている政治家や行政職員が身を切るところから、始めなければ、市政や議会への信頼は得られないと思っております。

必要などころに必要な予算を回すことができ、市民が安心して暮らしていけることが出来る予算を確保し、そしてこれからの宝塚が夢を持てるまちであり続けるため、未来に対する投資が出来るよう、また、負の遺産を出来るだけ残さないように次の世代にバトンを渡していかなければならないと考えるなら、いくらお金があっても足りない状況です。

今後もしっかり行財政改革に取り組む宝塚市であるよう、議員として全力を尽くして参ります。

ブログ随時更新中！ <http://jito.jp>（携帯でも閲覧できます）

いとう順一の活動や考え方は、ブログにてお伝えしています。是非アクセスして下さい。